

# 九州ブロックポリテックビジョンに参加して

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター 菊池 真

九州ブロックのポリテックビジョンは、1日目が北九州国際会議場（小倉駅近隣）、2日目が九州職業能力開発大学校で“ものづくり”九州からの発信というテーマで開催されました。

記念講演、研究開発の発表・展示、ものづくり体験コーナー、競技会（ロボット競技会、機械加工技術コンテスト）等が行われました。金曜、土曜の開催で、地域の企業、一般の方（小・中学生含む）が多数参加されていました。

## ■記念講演

九州旅客鉄道（株）北部九州地域本社取締役社長の西村隆夫氏により「九州の鉄道づくり～分割民営化から新幹線時代へ」というテーマで講演が行われました。分割民営化の苦労話から九州新幹線時代という新しい希望に向かった鉄道づくりの裏話等参考になる貴重な講演でした。



## ■研究開発の発表・展示



学生の発表



職員の発表

九州、川内、沖縄のポリテクカレッジの「応用課程、専門課程の学生による総合制作・研究の発表」が14本、国際会議場のメインホールで行われました。大きな会場での発表ということでかなり緊張している様子で

したが、貴重な体験になったのではないのでしょうか。

また、九州、川内、沖縄のポリテクカレッジおよび八幡、熊本のポリテクセンターの「職員による職業能力開発事業研究開発の発表」が6本行われ、事業主団体への技術的な支援や人材高度化の支援に関する好事例が発表されました。

## ■競技会

九州、川内、沖縄のポリテクカレッジと大分、熊本の県立短大から12台のロボットが参加して、トーナメント方式でロボット競技会が開催されました。強豪を相手に九州ポリテクカレッジの女子学生が設計製作したロボットが優勝しました。アッパレでした。



ロボット競技会



機械加工技術コンテスト

「ものづくりの楽しさ」や旋盤加工技術の感性を磨く目的で機械加工技術コンテストが開催され、日頃の実習で習得した技術を競い合っていました。

## ■ものづくり体験コーナー

ものづくりの楽しさや技能・技術の必要性を体験を通して学んでもらおうと、各科が創意工夫を凝らした12の体験コーナーが用意されていました。参加者の真剣な顔や楽しそうな笑顔が印象的でした。

